

北見武道通信

ニュースレター【事務局情報】

事務所の前に「幸せの黄色いひまわり」が咲きました！

「花言葉:憧れ・愛・愛慕」向日葵、学名:Helianthus annulus はキク科の一年草では夏の季語です。ヒマワリの原産地は北アメリカ大陸西部であると考えられています。既に紀元前からインディアンの食用作物として重要な位置を占めていました。高さ 3m くらいまで生長し、夏にかなり大きな黄色の花を咲かせます。和名の由来は、太陽の動きにつれてその方向を追うように花が回るといわれたことからその名が付けました。但しこの動きは生長に伴うものであるため、実際に太陽を追って動くのは生長が盛んな若い時期だけです。種は長卵形でやや平たく、種皮色は油料用品種が黒色であり、食用や観賞用品種には長軸方向に黒と白の縞(しま)模様があります。大きく咲いたひまわりは事務所前を明るくしてくれています。



【NPO ネットワーク地域情報】 第 50 回全道少年少女柔道紋別大会開催

9月9日(日曜日)、紋別市スポーツセンターにおいて第50回全道少年少女柔道紋別大会が行われました。この大会は昭和 37 年に「第1回紋別地方少年少女柔道大会」として始まり、その後、徐々に規模が拡大し、北海道の各地からチームが参加するようになり、平成 4 年に第 30 回を記念し「全道少年少女柔道紋別大会」と改称され現在に至っています。50 年の長きに亘る伝統を誇るその歴史を紐解くと、オリンピック等で活躍した上野三姉妹



や佐藤愛子選手の名前が見受けられます。また、平成 8 年の第 34 回大会ではカーリングの本橋麻里選手が個人戦中学生女子の部で準優勝しているという記録が残されています。(紋別市 葛西誠志先生寄稿)

連載【週刊氷川丸】 ③ 氷川丸と姉妹船(2)-3

氷川丸の姉妹船(平安丸)は幾度となく潜水艦に補給を行っていきませんが、1944(昭和 19)年 2 月 18 日平安丸がトラック沖航行中、空母 9 艦、戦闘艦 45 艦、雷撃機ドントレスをはじめとする航空機 589 機からなるマーク・ミッチャー海軍中将率いる米軍艦隊の大空襲を受け、甲板上で大火災が発生し総員退避後左舷中部にドントレスの雷撃を直撃し轟沈。奇しくも、同海域にて姉妹船 2 艘とも戦没しました。1 番艦氷川丸は、病院船として活躍し姉妹船が攻撃された時、ともに横須賀海軍基地において物資の搬入を行っており無事でした。また幾度の戦火や触雷をしましたが、戦没を免れた唯一の外航優秀貨客船となります。尚、トラック大空襲(ヘイルストーン作戦)を指揮した米軍司令官ミッチャーは、後の「バンカーヒルの特攻」「エンタープライズ轟沈」時の艦長として有名です。

次週は嘉納治五郎と氷川丸をお伝えします。

